

学習指導要領		都立足立西高校 学カスタンダード
(1) 現代世界の特色と諸課題の地理的考察	<p>世界諸地域の生活・文化及び地球的課題について、地域性や歴史的背景を踏まえて考察し、現代世界の地理的認識を深めるとともに、地理的技能及び地理的な見方や考え方を身に付けさせる。</p> <p>ア 地球儀や地図からとらえる現代世界 地球儀と世界地図との比較、様々な世界地図の読図などを通して、地理的技能を身に付けさせるとともに、方位や時差、日本の位置と領域、国家間の結び付きなどについてとらえさせる。</p>	<p>[位置、方位、時差]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地球儀や世界地図を活用して、地球上の任意の位置を緯度・経度によって示すことができる。</li> <li>また、東京の対蹠点の位置を理解するとともに、地軸の傾きによる季節変化や回帰線・極圏について理解する。</li> <li>時差の存在とその必要性を理解し、簡単な時差の計算ができる。</li> </ul> <p>[日本の位置と領域]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地球儀や世界地図などを活用して、日本の位置をとらえることができる。</li> <li>我が国が当面する領土をめぐる問題や経済水域の問題について、我が国が正当に主張している立場を理解するとともに、国境のもつ意義や領土問題が人々の生活に及ぼす影響などを理解する。</li> </ul>

学習指導要領	都立足立西高校 学カスタンダード
<p>イ 世界の生活・文化の多様性                      世界諸地域の生活・文化を地理的環境や民族性に関連付けてとらえ、その多様性について理解させるとともに、異文化を理解し尊重することの重要性について考察させる。</p> <p>ウ 地球的課題の地理的考察                      環境、資源・エネルギー、人口、食料及び居住・都市問題を地球的及び地域的視野からとらえ、地球的課題は地域を越えた課題であるとともに地域によって現れ方が異なっていることを理解させ、それらの課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取組や国際協力が必要であることについて考察させる。</p>	<p>[世界の生活・文化の多様性]                      世界諸地域の生活・文化や、その多様性について理解し、異文化を理解し尊重する。</p> <p>[自然環境と人間生活]                      世界の陸地が、安定陸塊、古期造山帯、新期造山帯からなることを知り、環太平洋造山帯やアルプス=ヒマラヤ造山帯からなる新期造山帯では地震の発生や火山活動が多く見られること・狭まるプレート境界に地震や火山が多いことを、その構造とともに理解する。</p> <p>世界諸地域の生活・文化や、その多様性について理解し、異文化を理解し尊重する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>世界の気候について、大気の大循環を踏まえ、熱帯、乾燥帯、温帯、亜寒帯（冷帯）、寒帯の分布を知る。</li> </ul> <p>[宗教、民族と人間生活]                      ・三大世界宗教について、その分布を大観し理解するとともに、その他のいくつかの宗教を知る。また、宗教と日常生活のかかわりについて理解するとともに、世界の主な言語や民族の分布を大観し知る。</p> <p>[地球的課題と解決に向けた取組]                      ・環境問題、資源・エネルギー問題、人口問題、食料問題、居住・都市問題など地球的課題が多く存在することを                      知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地球的課題は、同じ原因であっても、地域によって現れ方が異なることを知る。</li> </ul>

学習指導要領		都立足立西高校 学カスタンダード
<p>(2) 生活圏の諸課題の地理的考察</p>	<p>生活圏の諸課題について、地域性や歴史的背景を踏まえて考察し、地理的技能及び地理的な見方や考え方を身に付けさせる。</p> <p>ア 日常生活と結び付いた地図 身の回りにある様々な地図の収集や地形図の読図、目的や用途に適した地図の作成などを通して、地理的技能を身に付けさせる。</p> <p>イ 自然環境と防災 我が国の自然環境の特色と自然災害とのかわりについて理解させるとともに、国内にみられる自然災害の事例を取り上げ、地域性を踏まえた対応が大切であることなどについて考察させる。</p> <p>ウ 生活圏の地理的な諸課題と地域調査 生活圏の地理的な諸課題を地域調査やその結果の地図化などによってとらえ、その解決に向けた取組などについて探究する活動を通して、日常生活と結び付いた地理的技能及び地理的な見方や考え方を身に付けさせる。</p>	<p>[身の回りにある地図の収集と地形図の読図]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市街図、道路地図、観光案内図などの身の回りにある様々な地図を知る。</li> <li>地形図において、縮尺を用いて実際の距離や等高線から任意の地点間の標高差を求めたり、尾根と谷を見分けたりすることができる。</li> </ul> <p>[主題図の作成]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校から最寄り駅までの地図など、簡易な地図を描くことができる。また、地理情報システム（GIS）が様々な分野で活用されていることを知る。</li> </ul> <p>[我が国の自然環境の特色と自然災害]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>我が国の自然環境の特色を理解し、過去に多くの自然災害が発生してきたことを知る。</li> </ul> <p>[課題解決のための地域調査]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域調査の基本的な方法や課題設定から発表までの流れを知る。</li> <li>調査結果を図表や地図にまとめて表現する方法を知る。</li> </ul>

学習指導要領		都立足立西高校 学カスタンダード